

第2回	横浜市磯子区地区センター及び横浜市喜楽荘指定管理者選定委員会会議録
日時	令和3年8月5日(木)10時00分～17時00分
開催場所	磯子区役所6階601会議室
出席者	伊東委員(横浜市磯子区消費生活推進員の会 前代表) 岩永委員(東京地方税理士会横浜南支部税理士) 川添委員(横浜国立大学名誉教授) 川辺委員(杉田町西部町内会会長) 吉弘委員(NPO 法人横浜市民アクト理事)
欠席者	なし
開催形態	一部非公開(傍聴者2名)
議題	1 横浜市上中里地区センターの審査 (1) 面接審査 (2) 審査・選定 2 横浜市杉田地区センター、根岸地区センターの審査 (1) 横浜市杉田地区センター面接審査 (2) 横浜市根岸地区センター面接審査 (3) 審査・選定 3 横浜市磯子地区センター及び老人福祉センター横浜市喜楽荘の審査 (1) 面接審査 (2) 審査・選定
決定事項	1 第2回委員会の一部非公開の確認について 第1回委員会で決定したとおり、議題1、議題2、議題3の面接審査(プレゼンテーション及び質疑応答)は公開とし、議題1、議題2、議題3の審査・選定は非公開とする。 2 指定候補者について 応募書類審査及び面接審査の結果、次の団体を指定候補者として磯子区長に報告する。 (1) 横浜市上中里地区センター 株式会社 清光社 (2) 横浜市杉田地区センター 一般社団法人 磯子区区民利用施設協会 (3) 横浜市根岸地区センター 一般社団法人 磯子区区民利用施設協会 (4) 横浜市磯子地区センター及び老人福祉センター横浜市喜楽荘 一般社団法人 磯子区区民利用施設協会
議事	会議の公開・非公開について、第1回委員会で決定したとおり、各センターの審査における面接審査を公開とし、その後の審査・選定は非公開とすることを確認した。 事務局から、4館ともに応募は1団体で、応募者資格の欠格事項に該当しないことについて報告した。

## 1 横浜市上中里地区センターの審査

### (1) 面接審査

応募団体のプレゼンテーション 10 分間、質疑応答 15 分間程度で実施。

#### ア 応募団体によるプレゼンテーション

事業計画等について説明があった。

#### イ 質疑応答

(委員) 地域の課題とニーズはどのように考えているか。

(団体) 人口が減少し、少子高齢化が進んでいるため、来館者が減少していることが課題だと考えている。

この課題を解決するために、地区センターに来館していただく工夫が必要だと考えている。今後は、SNS を使った館の PR や、ナイトヨガなど、働き世代も参加できる自主事業を行うなど、新たな利用者を発掘していきたい。

(委員) 事故対応でヒヤリ・ハットの事例はあるか。

(団体) 体育室で競技中に転倒して救急車を呼んだ事例があった。結果的に骨折だったが、その時のお客様の状態をきちんと見極め、対応していかなければならないと感じた。

また、体育室については、床のささくれなどが事故につながる可能性があるので、常時の点検をしっかりと行い運営していきたい。

(委員) このような状況下が続けば、利用料金収入が一時的に下がるが、それでも運営に支障がないと提案からは読み取れるがどうか。

(団体) 新型コロナウイルス感染症（以下、「コロナ」という。）の影響が長引くようであれば、事業を縮小するなどし、経費の縮減に努めることで運営への支障はないと考えている。

(委員) 「LINE」や「Facebook」を利用して広報をしていきたいというお話があったが、そのような媒体を使わない人へ館の情報が行き届かない可能性があるのではないか。

(団体) SNS を利用しての広報の話はしたが、地区センターの広報のメインは地元の協力を経て、配布を行っている「センターだより」である。センターだよりにより、SNS を使わない人もカバーできていると考えている。

(委員) 地区センターの個人での利用は口コミが多いように思うがどうか。

(団体) 上中里地区センターは駅から離れている場所にあることから、本地区センターの利用者はリピーターが多い。リピーター以外の人に SNS などを活用し PR することで、まだまだ伸びる要素がある地区センターだと思っている。

(委員) サークル活動などをどのように支援しているのか。

(団体) 職員がサークルの定期的集まる日時を決定したり、支援してほしい内容の聞き取りを行ったりするなど、できる限りのことをサポート



- (団 体) 受付スタッフの対応の良さや、備品などの要望に応じている部分であると思う。
- (委 員) コロナ禍でも利用する人はいるのか。
- (団 体) 館としてもコロナ対策をして、安全・安心に利用できるということを PR している。また、コロナのワクチン接種が進んでいることもあり、高齢者の利用が増加してきている。
- (委 員) 利用後の諸室の消毒は誰が行っているのか。
- (団 体) 利用者には、自分たちが使用した箇所を消毒していただいて、その後、スタッフでも消毒を行っている。
- (委 員) コロナの影響でできなくなった自主事業やコロナだからこそできた自主事業はあるか。
- (団 体) レクホールでのコンサートなど密になるものは実施していない。その他の自主事業については、参加人数を絞るなど工夫をしながら実施している。
- (委 員) インターネット予約について導入の予定はあるか。
- (団 体) インターネット予約については、今後、導入に向けて検討を進めていきたいと考えている。
- (委 員) AED については、使用した事例はあるか。スタッフが誰でも使えるよう研修等を実施しているか？
- (団 体) 実際に使った事例はないが、研修はきちんと実施している。
- (委 員) 団体のサークル化について、どんな支援をしているか。
- (団 体) 活動場所の確保や、サークル立ち上げ初期の活動を支援している。

## (2) 横浜市杉田地区センター審査・選定

### 【応募団体の財務状況について】

委員から応募団体の財務状況について説明があり、施設の運営には問題のない財務状況であることが報告された。

- ※ 「横浜市根岸地区センター」及び「横浜市磯子区地区センター及び老人福祉センター横浜市喜楽荘」も応募団体が同様なため、応募団体の財務状況についてはここで一括の説明とした。

### 【審査結果】

一般社団法人磯子区区民利用施設協会 701点 (評価基準 9-2、9-3 の項目を含む)  
657点 (評価基準 9-2、9-3 の項目を除く)

満点：850点 (評価基準 9-2、9-3 の項目を含む)

最低基準点：480点

(評価基準 9-2、9-3 の項目を除く各委員の持ち点 160点 × 5人 = 800点の 6割)

最低基準点を満たしており、「一般社団法人磯子区区民利用施設協会」を指定候補

者として選定し、磯子区長へ報告することを決定した。

**【委員講評】**

- ・ サークル活動への支援が不十分だと感じた。もう少し積極的にサークルのニーズを捉えて、サークル活動の活性化を図っても良いのではないか。
- ・ アンケートもしっかり実施しており、利用者の声を汲み取る努力をしていることは、評価できる。
- ・ コロナ禍ということで、仕方がない部分はあると思うが、提案内容に積極性が少ないと感じた。
- ・ 利用者のために、もう少しお金を投資した方がいいのではないかと感じた。
- ・ 提案書やプレゼンテーションは比較的良くできていたと思う。

(3) 横浜市根岸地区センター面接審査

応募団体のプレゼンテーション 10 分間、質疑応答 15 分間程度で実施。

ア 応募団体によるプレゼンテーション

事業計画等について説明があった。

イ 質疑応答

(委員) ポイント制度の導入により諸室の利用促進に成果はあったか。

(団体) 利用率が低い部屋を使ってもらえるなどメリットがあるので、一定の成果はあったものと考えている。今後も本制度を拡充していきたい。

(委員) 地域の課題解決のための事業が少ないと思うが、地域のための施設というのをどのように捉えているか。

(団体) 根岸・岡村・滝頭 3 地区の方を中心に、年代も様々な方が利用しており、館に対するニーズも様々だと思う。

また、近隣の学校の運営委員会への参加や、ケアプラザとの情報共有により、地域の課題を汲み上げて対応していくのが、地域のための施設だと考えている。

(委員) 約 300 団体程度サークルがあるとのことだが、サークル活動に係る相談などはあるか。

(団体) 個々のサークルからの相談はない。

(委員) 今後もコロナの影響がしばらく続いた場合、館の利用が減少していくことが想定されるが、運営に問題はないか。

(団体) 団体の利用は問題ない。個人の利用への影響はあるかもしれない。コロナ禍の施設の管理運営については、市からのガイドラインに沿って、引続き適切に運営していきたい

(委員) コロナ前の利用者数は平均どの程度か。

(団体) 月 1 万人程度である。

(4) 横浜市根岸地区センター審査・選定

#### 【審査結果】

一般社団法人磯子区区民利用施設協会 655点（評価基準9-2、9-3の項目を含む）  
613点（評価基準9-2、9-3の項目を除く）

満点：850点（評価基準9-2、9-3の項目を含む）

最低基準点：480点

（評価基準9-2、9-3の項目を除く各委員の持ち点160点×5人＝800点の6割）

最低基準点を満たしており、一般社団法人磯子区区民利用施設協会を指定候補者として選定し、磯子区長へ報告することを決定した。

#### 【委員講評】

- ・ 来館した際の、スタッフの子供たちへの対応はとても良かったので、今後も、その対応を継続してもらいたい。
- ・ 横浜市根岸地区センターの指定管理を受託して、具体的に何をやりたいのかが見えづらかった
- ・ 現在の施設の管理運営に問題はないが、次期の提案内容が一般的であり、積極性が少ないと感じた。
- ・ プレゼンテーションの印象からは、施設運営への意欲が感じられなかった。

### 3 横浜市磯子地区センター及び老人福祉センター横浜市喜楽荘の審査

#### (1) 面接審査

応募団体のプレゼンテーション10分間、質疑応答15分間程度で実施。

ア 応募団体によるプレゼンテーション

事業計画等について説明があった。

イ 質疑応答

(委員) 自主事業にスマホ講座があるが、Wi-Fiの整備については、どう考えているか。

(団体) Wi-Fiについては、現在のところ利用者から大きな要望はない。については、引続き利用者の意見等を注視しながら検討していきたいと考えている。

(委員) 栄養士との連携講座は具体的に何をしているのか。

(団体) 介護予防事業を実施している。

介護予防では、筋肉を鍛えること、栄養を適切にとることが重要であるため、公益財団法人横浜市スポーツ協会、栄養士と連携しながら、事業を進めている。

(委員) コロナ禍で工夫して実施した自主事業はあるか。

(団体) 自主事業については、規模を縮小するなどの工夫をし、安全を確保した上で、より多くの自主事業が実施できるよう努力している。

(委員) 気軽に立ち寄れる施設とされているが、今まで利用したことのない

	<p>人へはどのようにアプローチしているのか。</p> <p>(団 体) 自主事業などに参加してもらうことをきっかけに、館を知ってもらうことに注力している。</p> <p>(委 員) サークルに加入したいという問合せはあるか。</p> <p>(団 体) 問合せはあるが、サークル紹介については、個人情報の関係もあるため、館で直接御案内はせず、サークルにポスターを作成してもらい、館内に張り出すことで、加入希望者に希望のサークルを探してもらうようにしている。</p> <p>(2) 審査・選定</p> <p><b>【審査結果】</b></p> <p>一般社団法人磯子区区民利用施設協会 1,017点  (評価基準 10-2、10-3 の項目を含む)  975点  (評価基準 10-2、10-3 の項目を除く)</p> <p>満点：1,250点 (評価基準 10-2、10-3 の項目を含む)  最低基準点：720点  (評価基準 10-2、10-3 の項目を除く各委員の持ち点 240点×5人=1,200点の6割)</p> <p>最低基準点を満たしており、「一般社団法人磯子区区民利用施設協会」を指定候補者として選定し、磯子区長へ報告することを決定した。</p> <p><b>【委員講評】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合築館のメリットの部分がわかりづらかった。</li> <li>・ 老人福祉センターと合築になっていることにより、どうしても高齢者向けの施設という印象になってしまい、若い人たちが来にくい施設になっているのではないか。そのあたりに合築館の運営の難しさを感じる。</li> <li>・ 新たな利用者の掘り起こしについては、なかなかできていない印象を受けた。</li> <li>・ 提案内容に特に悪い部分は見当たらない。</li> <li>・ 団体の相談に乗る環境は整っているように感じる。今後もぜひそれを継続して行ってほしい。</li> </ul>
資 料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 委員会タイムスケジュール</li> <li>2 応募団体からの提出書類 (各館1団体)</li> <li>3 現指定管理者運営実績評価資料</li> </ol>